

国際ロータリー第2560地区
ガバナーテーマ

「楽しいロータリーで
つながろう」

高田ロータリー今年の
スローガン

「地域、次世代と共に、
明るく!楽しく!!朗らか!!!に
奉仕を実践しよう」



2019～2020年度

国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マローニー

2560地区ガバナー 大谷 光夫

高田ロータリー会長 高坂 光一

幹事 高橋 正彦

事務局:新潟県上越市西城町2-10-25 大島ビル201号

TEL (025) 526-3288 FAX (025) 526-3534

メールアドレス: takadarc@joetsu.ne.jp

例会場: デュオ・セレッソ TEL (025) 526-3111

クラブ広報・会報・雑誌委員

加藤 公一 宮川 大樹 藤林 陽三 山田 守
木村 隆

第3回例会 ■ 7月19日(金)

No.3

会長挨拶 ● 高坂 光一

夏を楽しみましょう



街は高田公園の蓮まつり、高田・直江津で祇園祭が始まりいよいよ夏本番を迎えました。祇園祭といえ、
「もちや」のかき氷、高田公園の花火を今でも懐かしく思い出します。この祇園祭、869年（貞観11年）京都八坂神社の御霊会を起源とする説が有力で、当地でも直江津で1,000年、高田は開府以降400年を超え続いているそうです。ということは1,000年前から当地は地域の中心として栄えていた証しということになり、ロマンを感じます。皆さんも地域の催しから想いを馳せてみてはいかがでしょうか。

※貞観11年5月に陸奥の国（国府：現多賀城市）を襲い、東日本大震災同様の被害を出した貞観地震と6月に疫病を鎮めるため御霊会を行うよう出された勅命…関係性が気になります。

話は変わり、みなさん夏バテはしていませんか？ 今月27日は土用の丑の日、平賀源内さんが「本日、土用の丑の日」と書いた看板を出すだけで、鰻屋は大繁盛したという話で有名ですが、かの万

葉集にも「石麻呂に^{いはまろ} 吾物申す^{われものまを} 夏瘦に^{なつやせ} 良しといふ^よ
物ぞ^{もの} 鰻漁り^{むなぎとり} 食せ^め」（巻16 大伴家持）…古の人たちも夏バテと戦っていたのですね（笑）

出席報告

出席率 98.15%

ビジター

藤巻将人君（高田 RAC 会長）

メイクアップ

大谷光夫君・本山秀樹君・水上喜芳君（7/17 新潟南 RC：G 公式訪問）

大谷光夫君・本山秀樹君・羽深耕時君・中田 正君・牧野章一君（7/20 地区会員増強セミナー）

お客様スピーチ

藤巻将人君（高田 RAC 会長）——7/24 フリーマーケット物品提供のお願い

セレモニー

2018-19 年度 100% 出席表彰（牧野直前会長・前年度羽深委員長）

メジャードナー表彰・米山功労者表彰



大谷光夫君

幹事報告

配布物：週報No.2

ガバナーインフォメーション

いよいよ始まりました公式訪問

7月8日 新潟万代 RC

7月10日 三条 RC

7月11日 長岡西 RC

7月17日 新潟南 RC

卓話 「一期一会の出会い」を通して



上越教育大学学校教育学部教職デザインコース3年 井上 健太様

私はこれまでたくさんの人たちに支えられ、そして感化されて生きてきました。自身の置かれている立場によって本当にたくさんの人たちとつながることができ、うれしく思います。中には、自分にとってそりが合わない人と出会ったことも何度もあります。しかし、それも含めて「一期一会の出会い」を大切にしていきたいと思います。そして、学びはその人がしたいと思えばいつでもどこでもできると考えています。これからも「学び続けるひと」でありたいと思っています。

今、私は社会人経験を経て、再び大学へと戻ってまいりました。ここでも新たな出会いと学びがあり、今私はアカペラを通してそれを肌感じて

います。アカペラは一人では完成しません。それぞれのパートが一体となって自身の体で音を発することによって一つの曲が完成します。アカペラサークル JADE ではそんな心に残るようなアカペラを皆さまにお届けしたいと考えております。ライブ等も開催しておりますので、お時間がある方はぜひ足をお運びください。



インターアクト年次大会参加報告

青少年奉仕委員長 箕輪 賢一 君

今年度の地区の方針とクラブの青少年奉仕委員長を担当していることから、初めて参加して参りました。今大会テーマが『地元の農業と食育について』ということで、新潟の高校生にとっては食の安全・知識、農業の在り方を考えるとても良いプロジェクトでした。当日は複数の県内の高校生達と新潟アグリパークにおいて、『新潟食のクイズ』・『pizza づくり』と一緒に挑戦し貴重な体験をさせて頂きました。IA でしかできない経験を彼ら彼女達が成長していく過程の中で、地域の青少年により広げてもらい、自身の成長と次世代にリーダーシップ・調和・友情・奉仕等の大切な心

をつないで欲しいと強く感じました。インターアクター達が私の長女と同年代でもあり恥ずかしさを半分持ちながらも同じ空気と時間を過ごせたことに満足し帰ってまいりました（笑）ありがとうございました。

※来年度は、高田東 RC が主幹となり上越での開催となります。

